

6 指宿高校 文化財等を活用したインバウンド向け観光について

(質問)

指宿高校から二つ目の質問をさせていただきます。

このほど、指宿高校周辺、二月田から秋元付近の石碑を徒歩で巡るためのウォーキングマップを作成しました。

石碑は、温泉等と比べると地味な印象がありますが、実は、インバウンドの人气がとても高く、うまく観光と結びつけられれば、新たな観光資源になると考えています。

現在、石碑等のローカルな歴史スポットを活用したインバウンド向け観光についての計画等がありますか。

(答弁)

インバウンドに向けて、歴史や文化財の活用についての質問を頂きました。

ウォーキングマップを作成したということで、ぜひ、生涯学習課が見せてほしいとのことでしたので、資料があれば、ぜひ見せてもらえれば助かります。

指宿市としても、インバウンドの消費による経済効果が大きいことから、これらを絶好の機会と捉えて、国や県と連携し、中国や台湾、韓国、欧米等に向けて効果的なプロモーションを行うとともに、外国語のパンフレットやホームページの整備といった受入れ体制の整備を進めております。

また、国内外の旅行会社へ積極的にアプローチし、本市にインバウンドの誘客を促進するとともに、今後は、個人旅行者の誘客にも力を入れて、長期滞在と消費拡大に向けて新たに取り組む予定でおります。

また、資料にありますように、指宿まるごと博物館看板設置事業を平成 23 年度から行っております。

この他にも、地域観光資源の多言語解説整備支援事業を観光庁が行っており、石碑を含めて観光地に二次元コードを設置し、英語、韓国語、タイ語、中国語、広東語の5カ国語に変換するような仕組みを作ろうとしておりますので、お伝えしておきます。

石碑については、現地で解説が表示されていないところが多々あるということで、それについても整備を進める方向であり、検討させていただきますとのことでした。

(生徒)

付け加えて、石碑を調査していて、昨年度見つけた石碑がなくなっていることがありました。現在は元どおりに戻っているのですが、最近、石碑がインターネットオークションなどで高く取引されることがあって、盗難に遭うというニュースを聞いたりするんですが、そういう大切な文化財を守るために何か対策をしていますか。

(議員)

インターネットオークションで出品されたという話は聞いておりますので、検討してみます。